提出日までに申告しないと損をします

市民税の申告・3月21日限り

期限までに提出しないと控除がありません

◇市民税の申告をしなければならない人

昭和三十八年一月一日から十二月三十一日までの間に九万円をこえる所得があり、かつ、本年一月一日現在富士市に住所のあった人でつぎに述べる〝申告を必要としない人〟以外の人はすべて市民税の申告をしていただきます。

◇申告を必要としない人

①本人が、老年者（明治三十二年一月一日以前に生れた人）、未成年者（昭和十九年一月三日以後に生れた人）、昭和三十九年一月一日現在、障害者、寡婦（離婚又は死別若しくは夫の生死が明らかでない者で扶養親族を有し、老年者でない人）で前年の所得が十八万円以下の人。

尚国民健康保険税の賦課決定に必要のある場合は別に申告を求めることがあります。

②生活保護法の規定による生活の扶助を受けている人

③前年の所得が給与所得のみで勤務先の事業所等から、給与支払報告書によりその給与所得金額その他必要な事項について報告のなされている人。

◇申告は三月二十一日まで

「三月二十一日までに申告がなければ控除は受けられません」

「期限までに申告書の提出がない場合は、基礎控除以外の諸控除（社会保険料、生命保険料、扶養控除等）は認められなくなり、納めなくてもよい税金まで納めなければならないようになりますので忘れずに申告して下さい。

◇所得税 個人事業税 個人住民税の「共同納税相談会場」を開設します

所得税の確定申告のほかに個人事業税の申告、個人住民税の申告を行なう人について申告手続を簡素化するため共同納税相談会場を開設致します。個人事業税、個人住民税の申告期限は三月二十一日ですが、所得税の確定申告提出期限の三月十六日までなら所得税と同時に受付と書き方の指導もします。

なお、共同納税相談会場におみえにならず、所得税の確定申告をご自分でお書きになり、直接税務署へ郵送又は提出される方は、控の用紙にも転記して事業税、住民税の申告の際にお持ちになって下さい。

① 扶養控除について

氏名、続柄、生年月日については、必ず申告書へ記入のうえ御持参下さい。

② 生命保険料控除について

一口の契約で、支払保険料が年額九千円以上は、証明書を提出して下さい。

一口の契約で、支払保険料が年額九千円以下の場合は、必ず契約書を御持参下さい。

③ 社会保険料（国民健康保険税、国民年金）の控除については市の証明書を持参して下さい

これらについては、その事実を確かめるため必要ですから、持参されない場合は、否認、又は更正となりますから、忘れずに準備し、共同納税相談会場へおいで下さい。

交通規則かわる

自転車の二人乗りなど禁止

静岡県の交通規則が二月一日から一部変り例えば十六才以上の人が幼児用の座席をつけて六才未満の子供を乗せる以外は、自転車の二人乗りは禁止されるのを始め長い物をかついだり、牛乳配達や、出前持が重い物を持つて片手運転をして走るのは禁止になりました

禁止になつた主なものは次のとおりです。

◇自転車の二人乗りは禁止

十六才以上の人が幼児用の座席をつけて六才未満のことを乗せる以外は如何なる場合でも禁止になりました。

◇自転車の積荷の巾は八〇糎までになりました

自転車も自転車の巾より多く出すことは、危険性が高いので制限されました。

◇下駄、スリッパばきなどの運転は禁止

下駄やスリッパなどで自動車を運転したためブレーキが十分できなかつたり、着物を着ていてタモトがハンドルにひつかかりチエンジレバーなどうまく操作ができないようなことは禁止されました。

自転車も同じことです。

◇コウモリ傘をさしての片手運転は禁止

長い物をかついだり、牛乳配達や出前持が重い物を持つて走るのは禁止になりました。

◇土砂や水を落しながら走ることは禁止

よくダンプカーが土砂を満載して水を落しながら道路をつ走る光景をみますが、これらは通行人に当つたりして危いし、特に冬は水を落して走ると凍つてすべりやすく危いので禁止になりました。

◇モーターバイクなど

二輪自動車やモーターバイクに人を乗せるときは、かならず座席にまたがらせましよう

◇自動車のドアーを開けるとき

車のドアーを開けるときは、ほかの交通のじやまにならないかを確かめてから必ず開けましよう。

◇大型トラックやダンプなど

車の横などに、ライトをつけて後のタイヤを照らすのは禁止になりました。

なおこれらに違反しますと最低罰則一万円以下の罰金又は科料か三万円以下の罰金に処せられますので違反を起さないよう必ず「安全運転」を励行いたしましよう。

転入、転出の届出は14日以内に市民課窓口へ

ありがとう愛の募金

昨年十月一日から行なわれてきました「赤い羽根共同募金」はお陰をもちまして目標額二二八万円に対し二二六万二千四百八十円の実績額をあげることができました。

市民のみなさんの暖かい助けあいのまごころに対し心から厚くお礼を申し上げます。

ものしり一家　御築進